



令和7年度
吉井小学校だより

しゃしん 舎心の風

4月15日 第1号
文責：鎌田 秀幸

新1年生のみなさん 入学おめでとうございます

9日、新1年生が入学しました。入学式の新入生呼名の時には、一人一人大きな声で返事をすることができました。小学校での生活が始まることにワクワクしている気持ちが伝わってきました。そして、私からは、1年生に3つの願いをしました。1つ目は、「できることは自分で進んでしよう」、2つ目は、「しっかりと勉強したり、遊んだりしよう」3つ目は、「友達となかよくしよう」という内容でした。

これから、1年生一人一人が元気にのびのびと活動し、楽しく充実した学校生活を送れるように見守り、支援してまいります。



日本一すばらしい小学校にしていきたいと思います

いよいよ令和7年度がスタートしました。子どもたちの表情からは、新たな気持ちで頑張ろうとする意欲が伝わってきます。

今年度、校長として着任いたしました鎌田秀幸（かまだ ひでゆき）と申します。これからの時代の変化の中で、学校のあるべき姿を追求し、しなやかに教育活動に具現化しつつ、学校教育の本質的なねらいである、一人一人の子どもたちにとっての自立に向かう素地をしっかりと培ってまいりたいと考えております。

保護者並びに地域の皆様におかれましては、本校の教育活動の推進に向けて、ご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

8日の始業式に、2年生から6年生の子どもたちに私から話した概要は次のとおりです。

これまで、吉井小学校を卒業した多くの人たちが、吉井小学校のすばらしい伝統と歴史を作ってくれました。吉井小学校は今年で153年目になります。153年目からは、ここにいるみなさんが、吉井小学校の新たなすばらしい歴史を作っていくことになります。

そこで、わたしからみなさんへのミッション（ぜひがんばってほしいこと）を今、ここでお伝えします。

まず、最大のミッションは、吉井小学校の児童のみなさん一人一人の力を合わせて、吉井小学校を日本一のすばらしい小学校にしてください。日本中さがしても、吉井小学校が最高であるといえる小学校にしていきたいと思います。

そのためには、まず1つ目として、目標をもって、新しいことにチャレンジをどんどんして、毎日、ワクワクしながら登校できる学校にしてください。

2つ目として、自分も周りの人もともに大切にしてください。お互いに気持ちよく学校生活を送るための第一歩だと思います。

3つ目として、自分の得意なことについて、さらに取り組み、得意なことをどんどん伸ばしてください。そうすることで、自分に自信がついて、いろいろなことに自分から、さらに進んでがんばろうとする力がわいてきます。

4つ目として、自分でよく考え、進んで行動できる子になってください。

1時間1時間の学習の時間ももちろん、様々な場面で、自分でよく考えて行動できる子になってください。

5つ目として、「なぜだろう、どうしてだろう」といった不思議に思うことや疑問に思うことについて、自分で深く考えたり、調べたり、人に聞いたりして、自分が納得するまで学習してください。自分の中にある問いについて、追究することは、皆さんの考える力をぐんと伸ばすことにつながります。

今、お伝えしたミッション（ぜひ、がんばってほしいこと）について取り組み、みなさん一人一人の力を合わせて、吉井小学校を日本一のすばらしい小学校にしてください。

そして、吉井小学校のいいところをお家の人や地域の人たちにいっぱい伝えてください。

私も吉井小学校のみなさんのがんばりを多くの方々に広めていきたいと考えています。

私たち吉井小学校の先生たちが、全力でみなさんを応援しますので、しっかりがんばってください。

学校だよりタイトル「舎心の風」について

校歌の第1番は「舎心の峰のふかみどり」から始まります。この歌詞から吉井小学校区ならではの山あいの自然豊かな情景が浮かんできます。タイトル「舎心の風」には、舎心の峰から吹き下ろす風のごとく、吉井小学校から新しい風を、阿南市そして徳島県、さらには全国に届けたい、そして、これからの時代に求められる学校の姿を追求し、阿南市のリーディングスクールとして、子どもたちとともに新たな取組に挑戦していこうとする強い思いを込めたものとなっております。この学校だよりから、本校の取組内容や子どもたちの様子を随時発信できればと考えておりますので、今後ともお楽しみいただければと存じます。

子どもがつくる 一人一人の子どもが伸びる みんなの学校

阿南市の施策として令和8年度から吉井小学校は、イノベーションスクール（小規模特認校）としてスタートします。コンセプトとしては「子どもがつくる、一人一人の子どもが伸びる、みんなの学校」です。イノベーションスクールとは、「革新する学校、新たな価値を生み出す学校」を意味します。小規模特認校制度は、阿南市内全域から児童を受け入れ可能とするものです。本制度を活用することで、児童数の減少に歯止めをかけ、主体的な学びと協働的な学びの充実を図っていくものです。その概要については、阿南市HPに掲載しておりますので、ご覧ください。なお、これからの吉井小学校のめざす方向性等については、学校行事等の機会を通じて、随時ご説明させていただく機会を設けてまいります。また、阿南市内外への広報活動も市教育委員会と連携しつつ積極的に行ってまいります。

<阿南市HP イノベーションスクールの概要>はこちらから→



令和7年度の教職員を紹介します

今年度の定期人事異動で4名の教職員が転入してまいりました。吉井小学校の子どもたちの健全な成長のために全教職員で全力で取り組んでまいりますので、ご協力よろしく申し上げます。

やまびこ		校 長	
わかば		養護教諭	
1 年		事 務	
2 年		非常勤講師	
3 年		学校用務員	
4 年		図書館サポーター	
5 年		教育研究所	
6 年			

※非常勤講師・図書館サポーター・教育研究所職員は右の写真に入っておりません。

